

# 順徳天皇

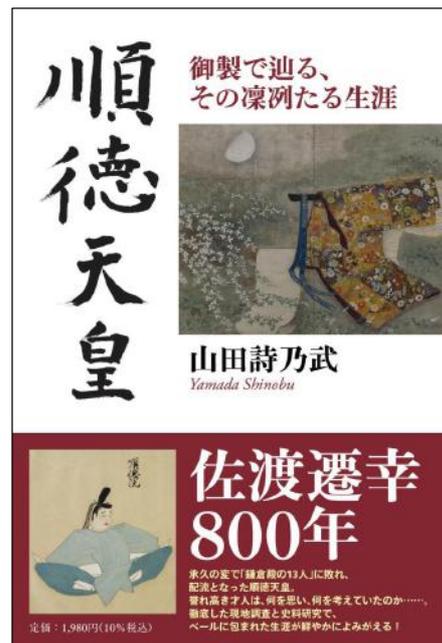
なぜ「小倉百人一首」の掉尾を、順徳天皇の御製が飾るのか。  
なぜ45の男盛りで、自ら世を去らなければならなかったのか。  
その答えは、本書にある。

## ●今年、遷幸800年の節目にあたる順徳天皇。

承久の乱のかどで、佐渡に流され悲運の生涯を送った若き帝、順徳天皇。有職故実の書『禁秘抄』などの著作からうかがわれる、類稀なる才を惜しまれながら珠玉の御製を残し、自ら去って行った。遷幸800年という節目にあたり、地元佐渡出身の研究者が現地を徹底調査、史料をくまなく洗い出し、御製を随所にちりばめながら在島22年の生涯を、本作品で見事によみがえらせた。

なぜ「小倉百人一首」の掉尾を順徳天皇の御製が飾るのか？  
 なぜ45の男盛りで、自ら世を去らなければならなかったのか？  
 その答えが本書にある！

研究書も少なく、ベールに包まれていた順徳天皇の生涯がまったく新しい視点で1冊の本にまとまりました。格調高い文体で多くの方に歴史を辿る喜び、感動を味わっていただきたい、珠玉の一冊です。



## 著者紹介

### 山田 詩乃武(やまだ・しのぶ)

1959年、新潟県佐渡市真野新町生まれ。佐渡高校卒。青山学院大学経営学部第1部経営学科中退。青山学院大学在学中、清水禮子助教授（当時）に師事し、スピノザ哲学を学ぶ。新潟県立羽茂高校講師、学習塾経営を経て、現在複数の会社、団体の役員。佐渡の郷土史、主に人物に焦点を当てた研究を続け『佐渡郷土文化』誌などに寄稿。新潟県佐渡市および東京都在住。

貴店印・帳合	ご注文数	<h1>順徳天皇</h1> <p>山田 詩乃武/著                  定価：1,980円(10%税込)                  ISBN978-4-909417-77-0                  発売日：2021年6月10日</p>	
ご担当	様		
		四六判上製/288頁 PHPエディターズ・グループ	

発行 | PHPエディターズ・グループ

〒135-0061  
 東京都江東区豊洲5-6-52 11階  
 ☎ 03-6204-2931  
 FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い  
 すべての取次への出荷が可能です。